LEDZARD アンビエントイルミネーション for ダッシュボード 取付け・取扱い説明書

MITSUBISHI デリカ D:5

この度は、 お買い上げいただきまして、 まことにありがとうございました。
本書はリ・ザードアンビエントイルミネーションの取扱い、 及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、 正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、 イラスト (画像)、 及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、 取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

⚠警告 、⚠注意 、注 記 、アドバイス のところは、とくにしっかりお読み下さい。

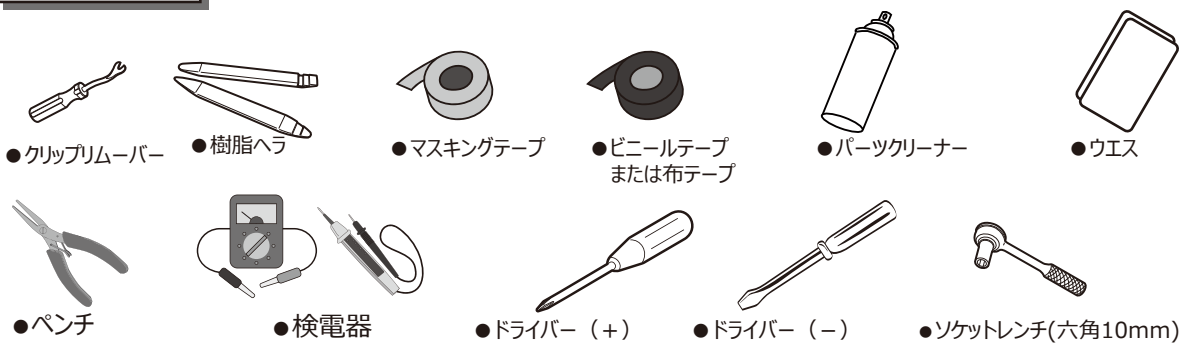
⚠警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
⚠注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注 記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

デリカ D:5 マイナー後車両 専用品

《車種名》 三菱 デリカ D:5
《年式》 2019/2 ～ 《型式》 CV1W 型
※新型フェイスのみ (マイナー後車両)

推奨準備工具



取付け準備作業

1．取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2．取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3．取付け作業の前に、必ずバッテリーの（－）側コードを外して下さい。また（－）側コードは（＋）側コードと接触しないようにして下さい。
4．構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5．オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1．車両のイグニッションスイッチに連動して点灯／消灯します。

本製品はドレスアップを目的に製作されたLED製品です

取付け動画はコチラから

JUNACK
www.junack.com

2023.11.28

完成図全体像

構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。

助手席側本体 A(RH)　×1	運転席側本体 B(LH)　×1	
電源ハーネス　×1	中間ハーネス　×1	保証書　×1

お取付前に

右図を参照し、テスター等で
12ボルト以上の電圧が
供給されている配線を確認してから、
結線作業を行って下さい。

⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車両にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。
余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、
配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。

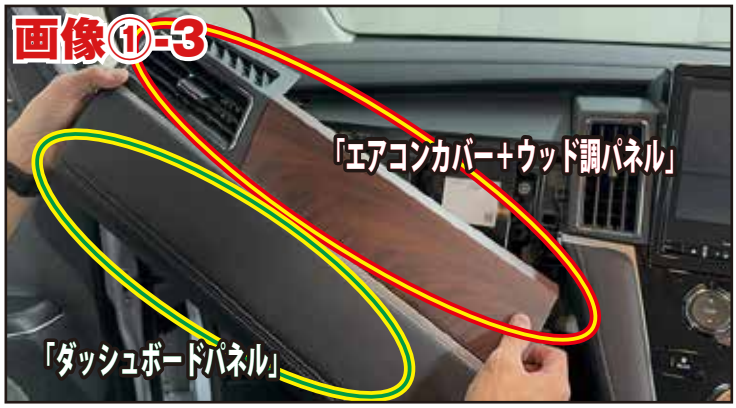
取付け手順

①車両部品の取外し

車両の整備書等に従いグローブボックスを外す。
この時、画像① ◯ 印部分、
グローブボックスダンパーの破損に気を付けてください。

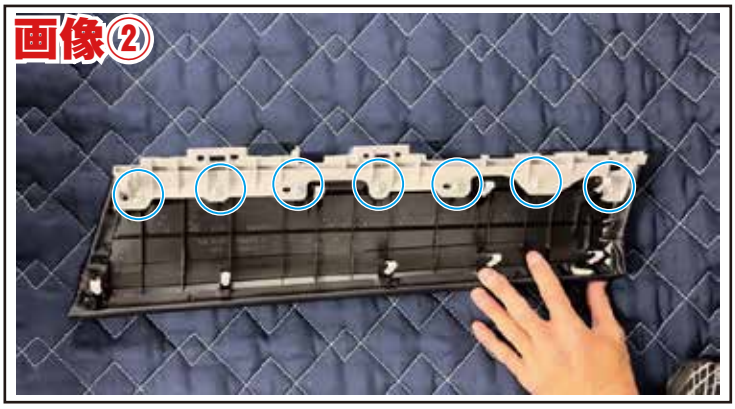
画像①-2を参考にダッシュボードを手前に引き、
パネル全体を外します。

取外したダッシュボードは画像①-3のように、
◯ 印部分「エアコンカバー」＋「ウッド調パネル」の部品と
◯ 印部分「ダッシュボードパネル」部分で構成されているので、
画像①-4を参考に「ダッシュボードパネル」を取外し、
「エアコンカバー」＋「ウッド調パネル」は元に戻します。



②ダッシュボードパネルへ本体Aを装着する

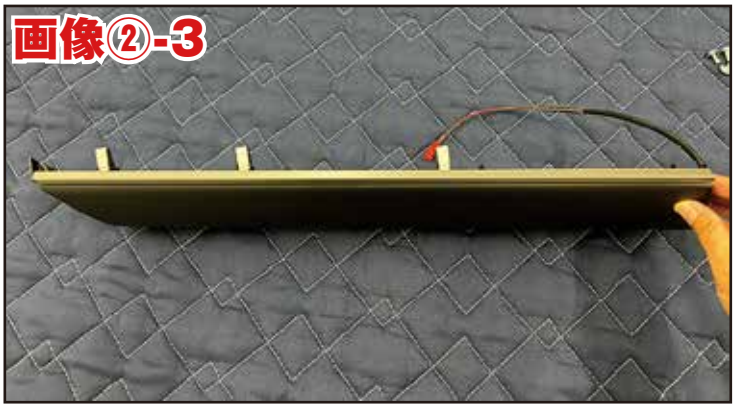
画像②の ◯ 部分を参考に、ネジを外します。



画像②のパネル上部 ▭ 部分が本体Aの貼付け面になりますので
この面をしっかり脱脂してください。

本体Aを貼付けます。(画像②-3)

この時、ダッシュボードパネル外側の端面に合わせて
貼付けるようにして下さい(画像②-4)



⚠注意

内側へ著しくズレが生じると、パネルを戻す際に
本体が干渉し、正しい位置に嵌合できなくなります。
貼付け位置には十分注意して下さい。

③本体A側の中間ハーネスの配策

画像③を参考に本体A側の中間ハーネスを配策します。

画像③-1 ◯印部分を参考に配策した中間ハーネスを固定します。

④コネクタの接続

本体Aと中間ハーネスのコネクタを接続します。

注 記

コネクタの嵌合不足に注意して下さい。

⑤ダッシュボードパネルを戻す

車両整備書に従って外したダッシュボードパネルを元に戻して下さい。

注 記

ハーネス等が噛み込まないように注意して下さい。

⑥コネクタ接合部を固定する

手順④で接続したコネクタを布テープ等で外れ防止処理をします。

⑦中間ハーネスを運転席側に配策する

画像⑦を参考に、中間ハーネスを運転席側に通して下さい。

⑧スイッチパネルを外す

車両の整備書等に従いスイッチパネルを外します。

本書2Pの手順①と同じように、
「エアコンカバー」部分
「スイッチパネル」部分
に分かれるので(画像⑧-2参照)
エアコンカバー部分は元に戻します。

⑨スイッチパネルへ本体Bを装着する

画像⑨の ◯ 部分を参考に、ネジを外します。

画像⑨-2の □ 部分が本体Bの貼付け面になりますので
この面をしっかり脱脂してください。
脱脂が終わったら、画像⑨-3の赤破線部分(パネル右側先端)に
合わせて歪みや浮きが出ないよう注意しながら
画像⑨-4を参考に、本体Bをパネルに貼付けてください。

⚠注意

ステアリング側へ著しくズレが生じると、パネルを戻す際に
灯体本体が干渉し、正しい位置に嵌合できなくなります。
貼付け位置には十分注意して下さい。

⑩パネルを外す

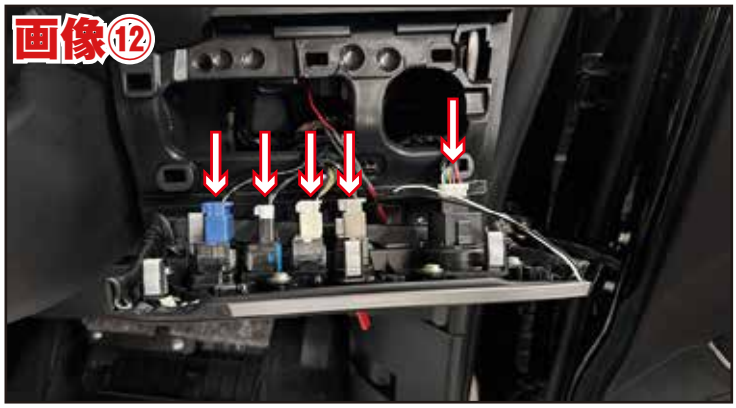
車両の整備書等に従い、ステアリング下部のパネルを外します。

⑪中間ハーネスの配策

画像⑪を参考に中間ハーネスを通します。

⑫コネクタの復元

車両の整備書等に従い、
コネクタを各スイッチへ復元します。(画像⑫)



⑬電源ハーネスの接続

画像⑬を参考にスイッチパネル下部の ◯ 印のスイッチを
スイッチパネルから外します。

画像⑬-2、◯ 印部分、スイッチ裏のコネクタ配線にある、
IG電源(12V)通電箇所へ赤色配線のエレクトロタップを
接続する。

接続したエレクトロタップを布テープや
インシュロック等で外れ防止処理をしてください。

黒色配線のC型端子をボディーアースへ接続してください。

⚠注意

電源接続箇所は必ず検電テスター等で
確認を行ってから繋いでください

⑭製品の各コネクタを接続する

画像⑭を参考に各コネクタを接続してください。

この時、助手席側の本体Bのハーネスは
画像⑭-2 ◯ 印の部分から通して下さい。

接続したコネクタを布テープやインシュロック等で
外れ防止処理をしてください。

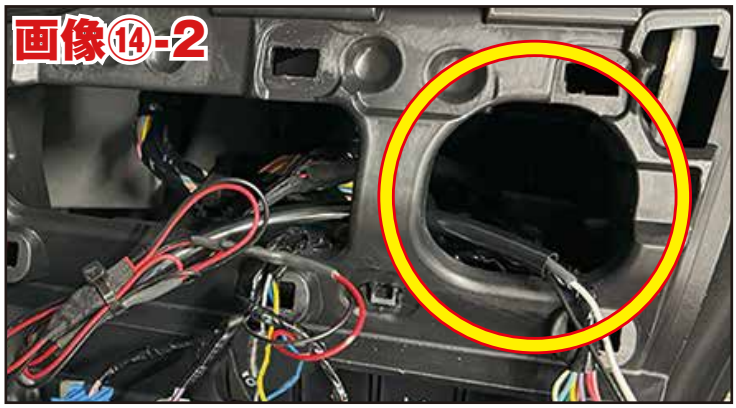
⚠注意

コネクタの嵌合不足に十分注意して下さい。

余ったハーネスを布テープやインシュロック等で束ねて固定し、
純正ハーネスへ負荷がかからないようパネル内へ収めてください。

⚠注意

通線位置をしっかりと確認してください。



⑮スイッチパネルを戻す

車両の整備書等に従い、スイッチパネルを復元します。(画像⑮)

⚠注意

配線の噛み込みに注意して下さい

⑯点灯チェック後、車両すべての動作確認をして、すべてを復元する

画像⑯・⑯-2を参考に点灯確認を行い、点灯に問題がなければ
車両側の動作確認を行ってください。
問題がないことを確認出来たら車両整備書等に従って、
外した部品等をすべて正常な状態に復元します。

⚠注意

配線の噛み込みに注意して下さい